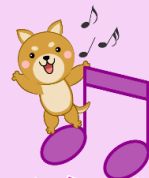


おおたか静流 in いわない



平和がいいね!笑顔がいいね!



コンサート



NHKのEテレ「にほんごであそぼ」でおなじみの、おおたか静流さんから岩内の子どもたちへの素敵なプレゼント!子どもたちにも舞台上がってもらい、いっしょに「平和がいいね!笑顔がいいね!」を大合唱しましょう。

後半は、おおたかさんの素晴らしい歌声をご堪能ください。また、「無言館」館主、窪島誠一郎さんのお話と朗読もお楽しみいただきます。

2019年6月16日(日) 開場 13:30 開演 14:00

荒井記念美術館ホール

岩内郡岩内町野東 505 荒井記念美術館 1F(Tel 0135-63-1111)

入場料 大人 1,000 円 (小学生以下無料)

申込・問合せ 090-1528-1334(國田)まで



歌：おおたか静流 ピアノ：Asu
お話・朗読：窪島 誠一郎



おおたか静流

シンガー&ボイスアーティスト。
表現の自由を軸に童謡から即興音楽にいたるまで幅広く、自らをノンジャンルと呼ぶ。映像、絵画、ダンス、朗読、パフォーマンス・アート等様々なジャンルとのコラボレーションを続けている。参加作品映画：「シコ・ふんじゃった」、「鉄塔武蔵野線」テレビ：金曜時代劇「とおoryんせ」(NHK)、「にほんごであそぼ」(NHKE テレ) アニメーション：「螢火の杜へ」、「千と千尋の神隠し」イメージアルバム「ワークショップ“声のお絵描き”主宰、絵本：田島征三とのコラボレーション「トペラトト おもいでをたべるオバケのはなし」発刊。CD：「ファイナルファンタジーIII」「にほんごであそぼ(各種)」、「Serenade」、「IKOR」、「トペラトトのおどり」美術：市原湖畔美術館にて照明アーティスト藤本隆行と「くらやみ美術館」を発表。声と光の逢瀬を抛り所に、生と死の淵に愛を灯す。「無言館」の催しにも度々ゲストとして招かれている。



窪島誠一郎

1941年東京生まれ。
「無言館」館主、作家。印刷工、酒場経営などを経て64年、東京都世田谷区に小劇場の草分けとなる「キッド・アイラック・アート・ホール」を設立。79年長野県上田市に夭折画家のデッサンを展示する「信濃デッサン館」を、97年、同館隣接地に戦没画学生慰霊美術館「無言館」を設立。『父への手紙』(筑摩書房)、『「明大前」物語』(筑摩書房)『信濃デッサン館日記』I~IV(平凡社)『無言館ノオト』『石榴と銃』『鬼火の里』(集英社)、『漂白・日系画家野田英夫の生涯』(新潮社)、『「無言館」への旅』、『父水上勉』、『自傳』をあるく』(白水社)など著書多数。第46回サンケイ児童出版文化賞、第14回地方出版文化功労賞、第7回信毎賞、第13回NHK地域放送文化賞を受賞。2005年、「無言館」の活動で第53回菊地寛賞を受賞。15年、平和活動への貢献にあたえられる第1回「澄和」フェューチャリスト賞受賞。



主催：碑の会

協力：戦没画学生慰霊美術館「無言館」

札幌からのツアーがあります。お問い合わせは、旅システム(011-742-2260)まで。